

平成29年度 堺市障害者自立支援協議会 第4回 障害当事者部会
議事概要

日時	平成29年8月23日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	丸野、白石、北村、茅原、辻本、川淵、松本、前田、三田
欠席者 (敬称略)	厩田、奈佐、石橋、増田
事務局	【堺市障害施策推進課】杉本
事務局補助	【総合相談情報センター】桜井、高田、小出

● **当事者交流会(確認)について**

【事務局】

- ・10月25日(水)に開催予定の当事者交流会について、7月の当事者部会で決めた概要及びチラシに掲載している。広報さかいは10月号に掲載し、ホームページなどは9月上旬から広報を開始する予定。修正した方が良い部分があれば、意見ををお願いします。
⇒・特に意見なし。

【事務局】

- ・意見があれば、8月末までに事務局の杉本まで連絡をお願いします。

● **障害福祉サービスについて**

- ・「みんなのための障害者総合支援法 利用者のためのかたんガイド」を資料としながら茅原委員から障害福祉サービスについて説明され、委員で障害福祉制度の勉強を行った。

【意見交換】

【委員】

- ・重度訪問介護を利用して、毎日ヘルパーさんに10人以上ついてもらって生活している状態。
- ・就労継続支援B型で月1万円を稼ぐ程度なのに、利用料を負担するというのはおかしい考えだと思う。
⇒・障害が重くなるほど働けないから、働くことが難しくなるので稼げないので、稼げない人から取るのは無理なので(利用者負担額は)0円。
 - ・ある程度稼げる人は利用しない。損になる。
 - ・所得区分「一般2」の自己負担額37,200円の方は、すごく収入がいい方。

- ・介護保険へ移行したら負担額が増える。歳に行くほどお金がいるというのは、かなり厳しいと感じている。
- ・国はどんどん（利用者負担を）取るようになっていっくだろうと思う。
- ・それだったらもっと雇用を考えてほしい。
- ・補装具を利用したいという人は、（補装具の購入費または修理費が軽減される）補装具費制度を使ってほしいと思う。

● ブログについて

- ・石橋委員の記事を更新しているため、確認。

● その他

- ・相模原障害者施設殺傷事件から1年経ったが、これまで部会で取り上げたことがなかった。意見交換したいと思う。

【委員】

- ・昨年7月に起きた相模原市の事件を1年間考えてきたが、部会で皆さんと意見交換できたらと思っています。ずっと自分の中であの事件が引っかかっていた。「そよ風のように街に出よう」というドキュメントの雑誌は37年間続いたが、今年が最後という事で、編集者は「そよ風～」がこれまでやってきたことと、あの事件がドキュメントにされていて、とてもいいドキュメントになっている。重度の障害の方をチームで介護していたり、優生思想について話し合う場面とか、この事件を忘れないように色々な活動をされている方たちの事とかを見ていて、やっぱり私もなかったことにはしたくないと思っている。自分の中ではどう考えていいのか分からない事がいっぱい出てきたので、皆さんの意見も聞かせて頂けたらと思っています。よろしくお願ひします。
- ・メディア、報道の仕方に違和感があって、もっと真相や結論が出てから公開した方がよかったと思う。障害者に対する優生思想を容疑者が思っていたとのことだが、実は「社会にそういう風潮があったんではないか」とすごく残念な思いがこの1年の報道など見てきてすごく感じた。
- ・常に特殊な事件があると「精神科に通院歴がある」とか（報道されると）、同じような病気があって作業所に行ったり、通院しながら仕事を頑張っている人にとっては、その報道については、ちょっと何かみんな感じているのではないかな。マスコミも大騒ぎする時には、必ず事件を起こした人のことで、興味を引くような表現というのがあると思う。それは障害のない方には気づかないけど、当事者の方には多少なりともあると思う。
- ・色んな差別が社会にあるが、一つの差別として命を奪ってしまうまでに及んでしまった。精神障害者だけじゃなく、障害者だけじゃなく、色んな人種差別や風評被害等、メディアが特に民放がもう少し病気の説明であったり、詳しく解説してほしいなと思う。
- ・障害者だからといって刺しては駄目だなと思ったし、障害のある方が警察に捕まったとか、色んなことがあるけど、全部が全部良いとは言えないけど、やっぱり自分で気

を付けることができる障害の方が居てるので、なんとか差別をなくす方法はないかなと思いました。

- 職員（容疑者は元職員）は障害者の事を理解して働かないと、人の命を奪う事はしたら駄目だし、障害者の命を奪う権利もないし、無差別に殺すという一番してはいけないと思う。
- 「この人（容疑者）だけがそういう感情を持ったのではなく、皆さんの中にもそういう感情があるという事を知っていて欲しい。それを理性で抑えている」という感じの事が報道されていた。障害者の中でもあるのかなというところでドキッとさせられた。この報道の中で一番思ったことで、考えないといけないのかなと障害者も健常者も含めてそう思いました。
- 思想というのは恐ろしいな。一つの思想に固まるとこういう事が起きるんだなという典型だなと思う。結局、色々な意見を聞く耳を持たないといけないと思う。19 人も人が亡くなる大惨事は、施設という閉鎖された空間があったから起きたとっていて、重い障害がある方たちが社会の中での居場所というのは、今のところ施設しかないんです。障害者それぞれが地域にバラバラに住むことが、良いのかなと思ったりしていて、どうしたらいいのかなと思いました。

【事務局】

- グループホーム研修会の講師依頼（10月4日（水）14:40～16:30（予定）健康福祉プラザ 14:10 集合）について、講師派遣となる委員（川淵委員、前田委員、奈佐委員、丸野委員）は、9月の当事者部会終了後に打ち合せを実施するので残ってください。

● 次回 障害当事者部会

9月27日（水）14：00～16：00 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室